

# 平成29年度柏市国民健康保険事業 特別会計決算見込みについて

平成30年8月2日（木）  
柏市市民生活部保険年金課

1

## 目次

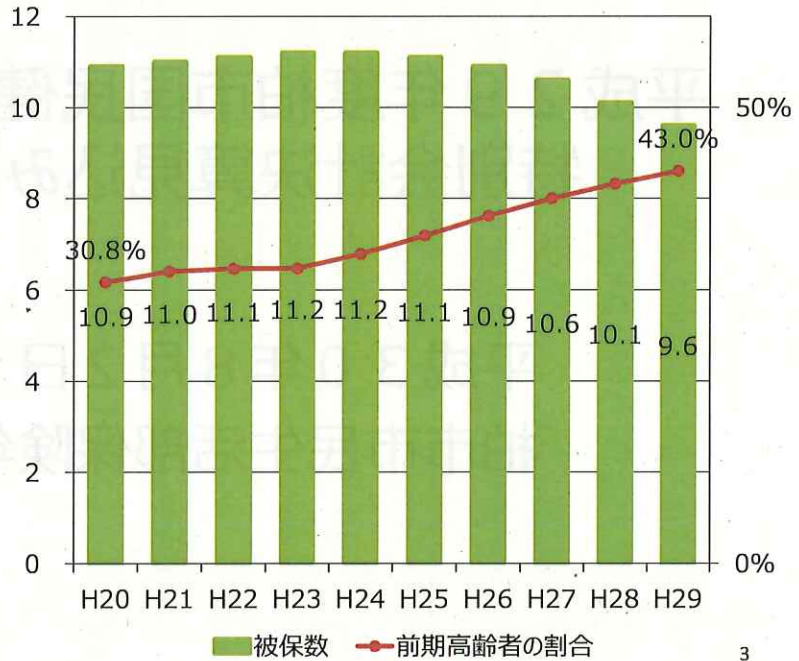
1① 被保険者数の推移	7	国保会計収支の推移
② 被保険者数の増減内訳	8	繰入金の推移
2① 医療費の推移	9	基金残高の推移
② 一人当たり医療費の内訳	10	ジェネリック数量シェア
3 一人当たり保険料の推移	11	特定健診受診率
4 軽減世帯の割合		
5 現年収納率の推移		
6① 平成29年度歳入決算見込		
② 平成29年度歳出決算見込		
③ 前年度歳入決算比		
④ 前年度歳出決算比		

2

# 1① 被保険者数の推移

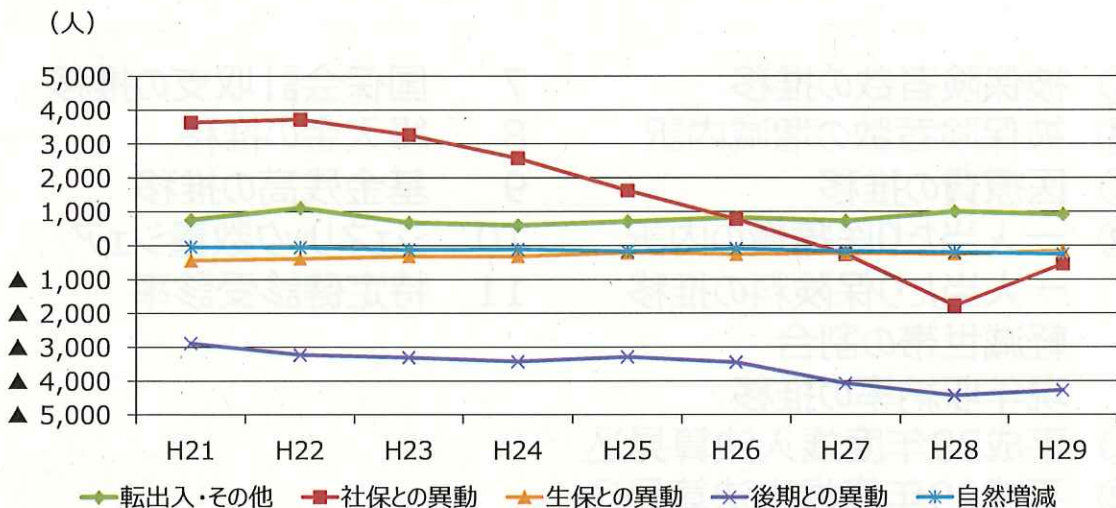
- 被保険者数は減少傾向  
(要因)
  - 後期高齢者への移行
  - H28.10月～  
被用者保険適用拡大
- 前期高齢者の割合は  
43.0%へ増

(万人) 被保険者数と前期高齢者の割合 (3月-2月平均)



3

# 1② 被保険者数の増減内訳

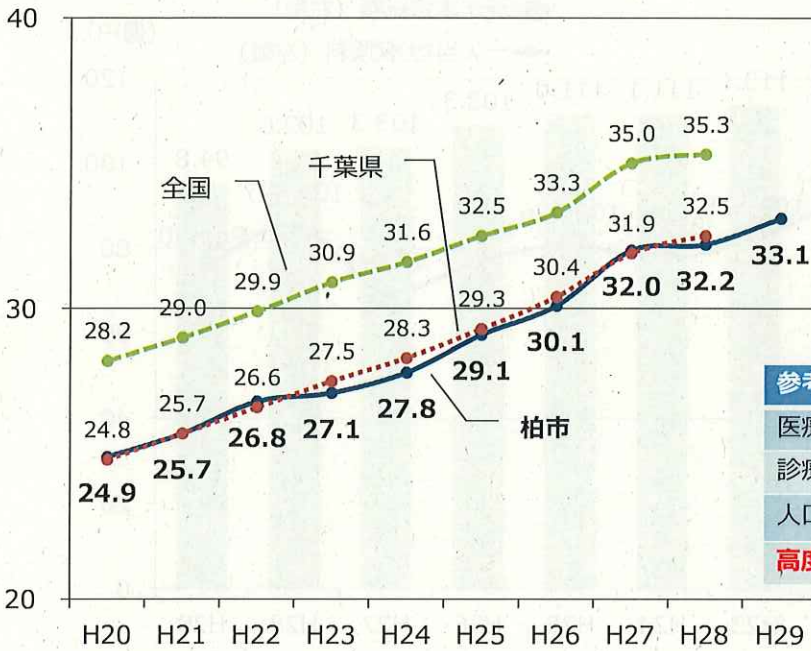


	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
転出入・その他	764	1,108	674	599	710	831	725	1,002	920
社保との異動	3,638	3,721	3,266	2,578	1,622	781	▲ 260	▲ 1,777	▲ 542
生保との異動	▲ 443	▲ 388	▲ 325	▲ 323	▲ 215	▲ 259	▲ 227	▲ 250	▲ 167
後期との異動	▲ 2,880	▲ 3,219	▲ 3,301	▲ 3,416	▲ 3,280	▲ 3,440	▲ 4,065	▲ 4,425	▲ 4,267
自然増減	▲ 33	▲ 50	▲ 116	▲ 104	▲ 161	▲ 85	▲ 162	▲ 193	▲ 245
計	1,046	1,172	198	▲ 666	▲ 1,324	▲ 2,172	▲ 3,989	▲ 5,643	▲ 4,301

4

## 2① 医療費の推移

(万円) 一人当たり医療費の推移 (市町村国保)



伸びの要因：

加入者の高齢化  
医療の高度化

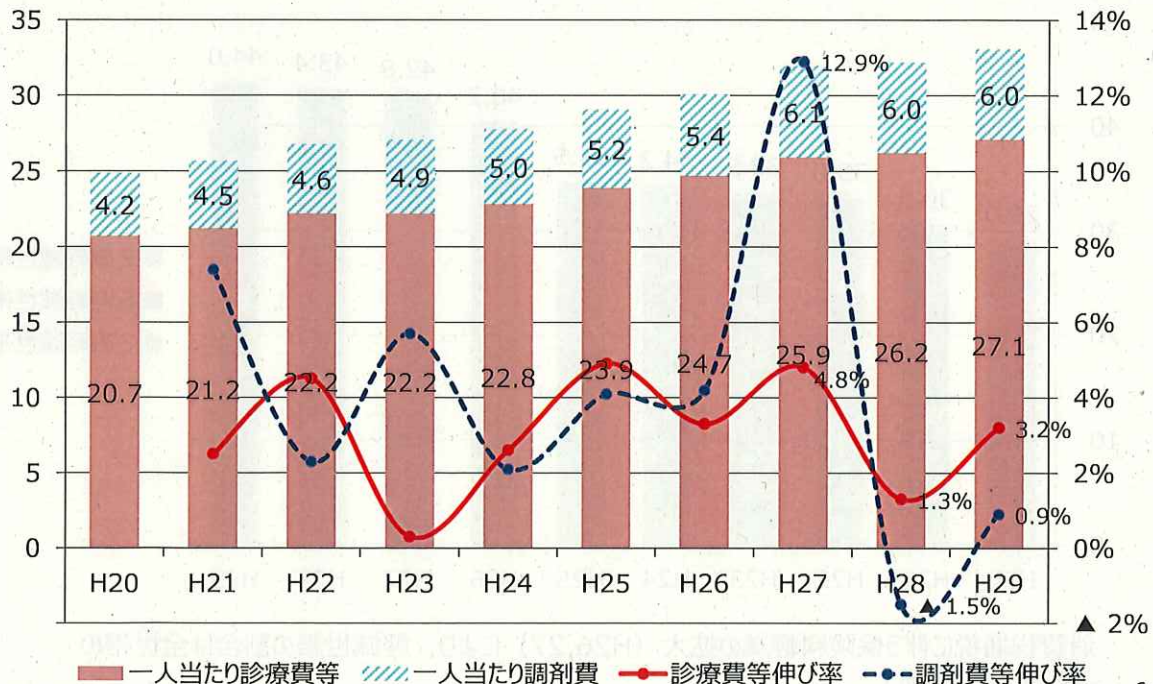
H29決算	一人当たり医療費
前期高齢者	48.2万円
65歳未満	20.9万円
全加入者	33.1万円

参考：国全体の伸び率	H27	H28
医療費の伸び率 A	3.8%	▲0.4%
診療報酬改定等※ ①	0.0%	▲1.3%
人口増減・高齢化 ②	0.9%	0.9%
高度化等 A-①-②	2.9%	0.0%

厚労省資料「医療費の伸び率の要因分解」より  
※診療報酬改定  
H28 本体+0.49% 薬価等▲1.33%  
H30 本体+0.55% 薬価等▲1.74%<sub>5</sub>

## 2② 一人当たり医療費の内訳

(万円)

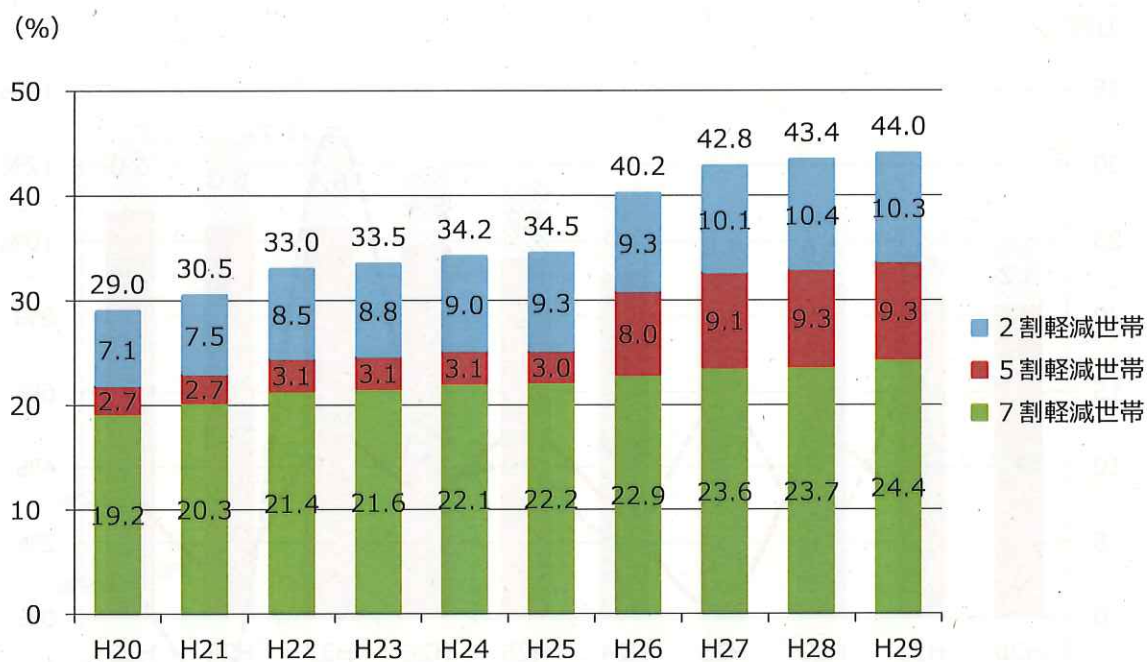


### 3 一人当たり保険料の推移



7

### 4 軽減世帯の割合

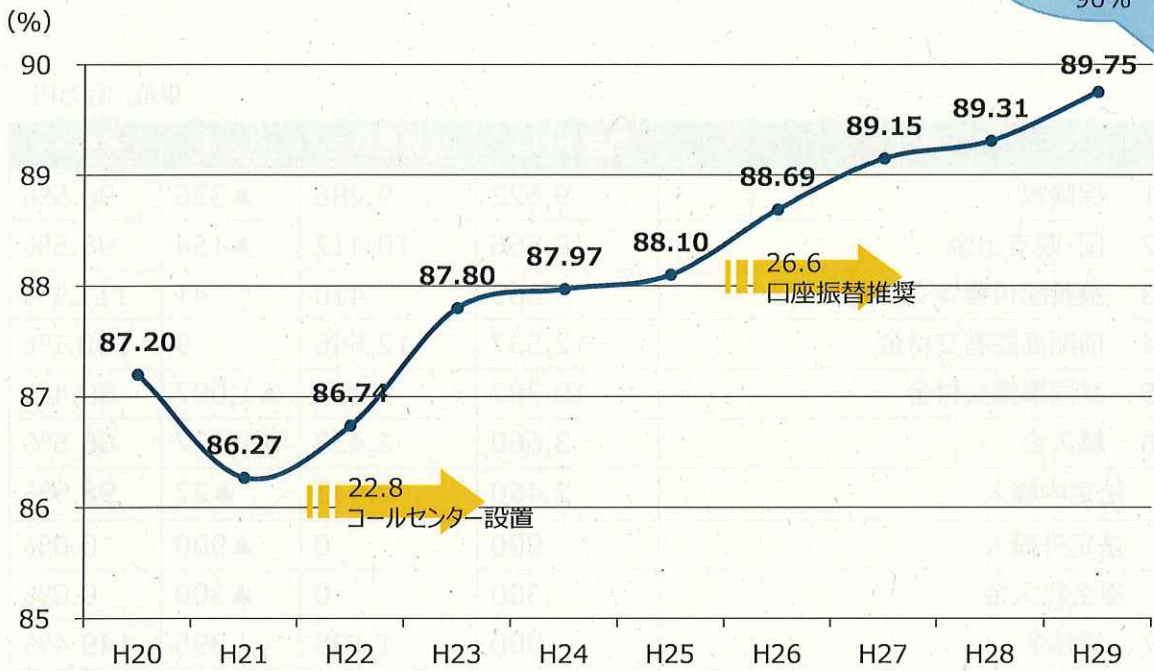


消費税増税に伴う保険料軽減の拡大 (H26,27) により、軽減世帯の割合は全世帯の4割超までに増加

8

# 5 現年収納率の推移

県運営方針  
H32までに  
90%



※ 還付未済額を除く

収納率は、リーマンショック直後のH21は低下したものの、収納率向上の取組みの効果等により、H22以降は毎年度上昇

年度	現年収納率 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)
H20	87.20	87.20	87.20	87.20
H21	86.27	-1.03	-1.03	-1.03
H22	86.74	0.47	0.47	0.47
H23	87.80	11.03	11.03	11.03
H24	87.97	0.17	0.17	0.17
H25	88.10	0.13	0.13	0.13
H26	88.69	6.66	6.66	6.66
H27	89.15	5.15	5.15	5.15
H28	89.31	0.18	0.18	0.18
H29	89.75	0.49	0.49	0.49

## 6① 平成29年度歳入決算見込

単位：百万円

区分	当初予算①	決算見込②	②-①	執行率
1. 保険料	9,622	9,286	▲336	96.5%
2. 国・県支出金	10,566	10,412	▲154	98.5%
3. 療養給付費等交付金	369	410	41	111.1%
4. 前期高齢者交付金	12,537	12,546	9	100.1%
5. 共同事業交付金	10,387	9,290	▲1,097	89.4%
6. 繰入金	3,660	2,433	▲1,227	66.5%
法定内繰入	2,460	2,433	▲27	98.9%
法定外繰入	900	0	▲900	0.0%
基金繰入金	300	0	▲300	0.0%
7. 繰越金	800	1,195	395	149.4%
8. その他の収入	201	281	80	139.8%
歳入合計(A)	48,142	45,853	▲2,289	95.2%

11

## 6② 平成29年度歳出決算見込

単位：百万円

区分	当初予算①	決算見込②	①-②	執行率
1. 総務費・保健事業費	1,103	971	▲132	88.0%
2. 保険給付費	28,434	26,630	▲1,804	93.7%
3. 後期高齢者支援金等	5,471	5,455	▲16	99.7%
4. 介護納付金	1,984	1,966	▲18	99.1%
5. 共同事業拠出金	10,387	9,186	▲1,201	88.4%
6. その他の支出	763	406	▲357	53.2%
歳出合計(B)	48,142	44,614	▲3,528	92.7%

収支差額(A-B)		1,239		
うち翌年度返還予定額		420		

収支差額のうち4億円を翌年度への繰越金とし、約8.4億円を基金に編入

12

## 6③ 前年度歳入決算比

単位：百万円

区分	H28決算	H29見込	増減額	増減率
1. 保険料	9,995	9,286	▲709	▲7.1%
2. 国・県支出金	10,663	10,412	▲251	▲2.4%
3. 療養給付費等交付金	996	410	▲586	▲58.8%
4. 前期高齢者交付金	11,578	12,546	968	8.4%
5. 共同事業交付金	9,660	9,290	▲370	▲3.8%
6. 繰入金	4,230	2,433	▲1,797	▲42.5%
法定内繰入	2,486	2,433	▲53	▲2.1%
法定外繰入	944	0	▲944	皆減
基金繰入金	800	0	▲800	皆減
7. 繰越金	644	1,195	551	85.6%
8. その他の収入	271	281	10	3.7%
歳入合計(A)	48,037	45,853	▲2,184	▲4.5%

13

## 6④ 前年度歳出決算比

単位：百万円

区分	H28決算	H29見込	増減額	増減率
1. 総務費・保健事業費	942	971	29	3.1%
2. 保険給付費	27,384	26,630	▲754	▲2.8%
3. 後期高齢者支援金等	5,612	5,455	▲157	▲2.8%
4. 介護納付金	1,930	1,966	36	1.9%
5. 共同事業拠出金	9,517	9,186	▲331	▲3.5%
6. その他の支出	257	406	149	58.0%
歳出合計(B)	45,642	44,614	▲1,028	▲2.3%

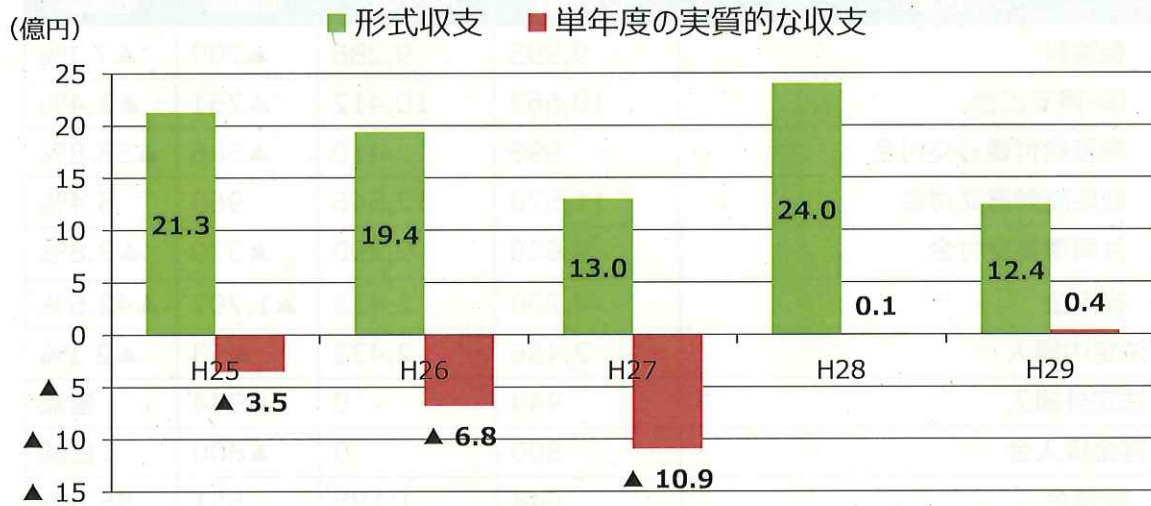
収支差額(A-B)	2,395	1,239	▲1,156	
うち翌年度返還(予定)額	323	420	97	

14

## 7 国保会計収支の推移

形式収支 = 歳入 - 歳出

単年度の実質的な収支 = 形式収支 - 繰越金 + 基金積立金 - 法定外繰入金 - 基金繰入金



H28から、保険料の決定方式を条例に保険料率を記載する「明示方式」から、条例に保険料率の算出方式を規定する「告示方式」に変更。毎年度、医療費や被保険者数の見込み等を基に保険料を算出

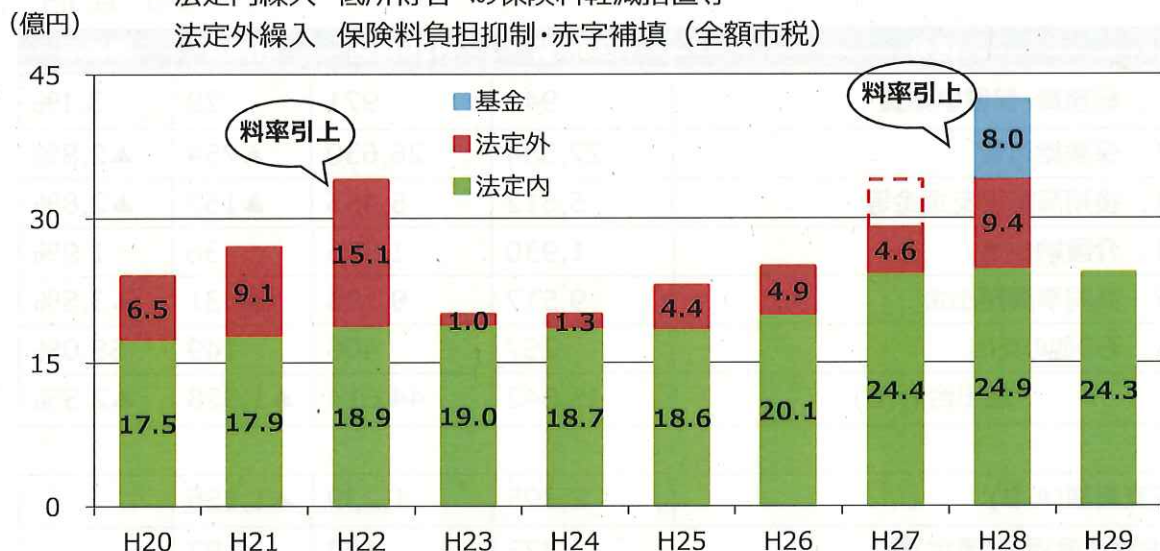
⇒H28料率引き上げにより、単年度の実質的な収支は改善

15

## 8 繰入金の推移

法定内繰入 低所得者への保険料軽減措置等

法定外繰入 保険料負担抑制・赤字補填（全額市税）



※ H27法定外繰入は当該年度の収支に影響のない基金積立分5億円を除く（決算額は9.6億円）

H22, 28は保険料の改定幅を抑制するため、法定外繰入を増額

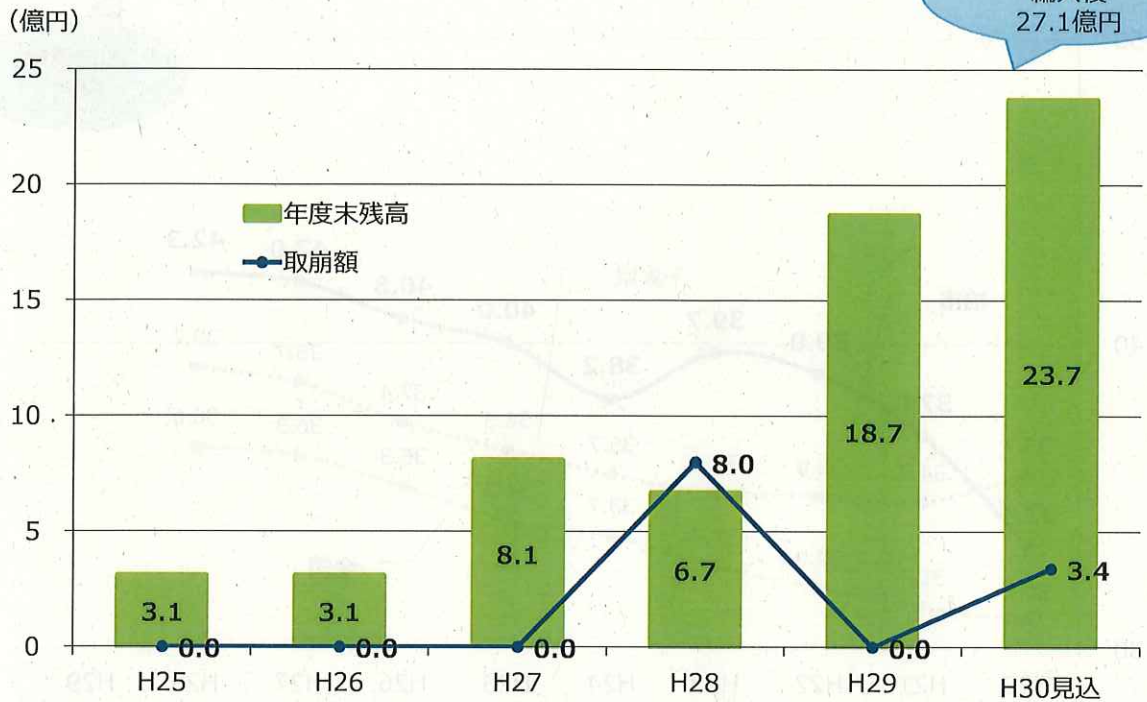
H26, 27は社会保障の充実分として法定内繰入が増

H29は法定外繰入を解消

16



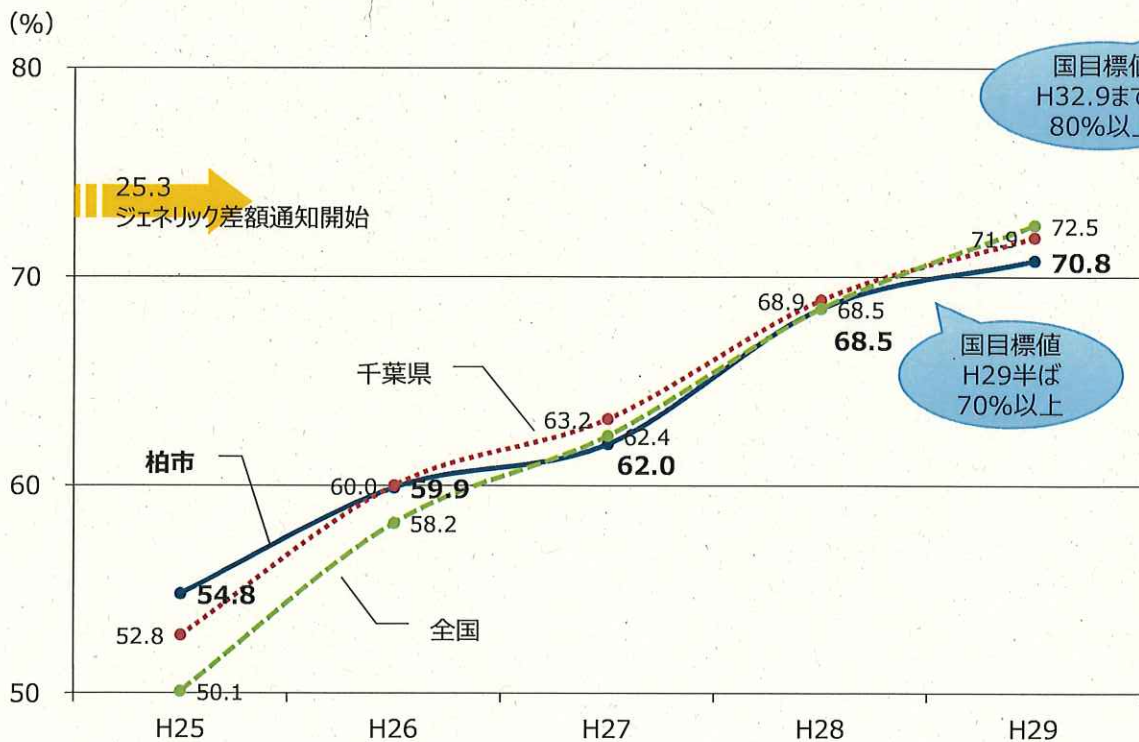
## 9 基金残高の推移



H28から、決算剰余金の1/2を下らない額を基金に編入  
H29決算剰余金約12.4億円のうち、約8.4億円を基金に編入

17

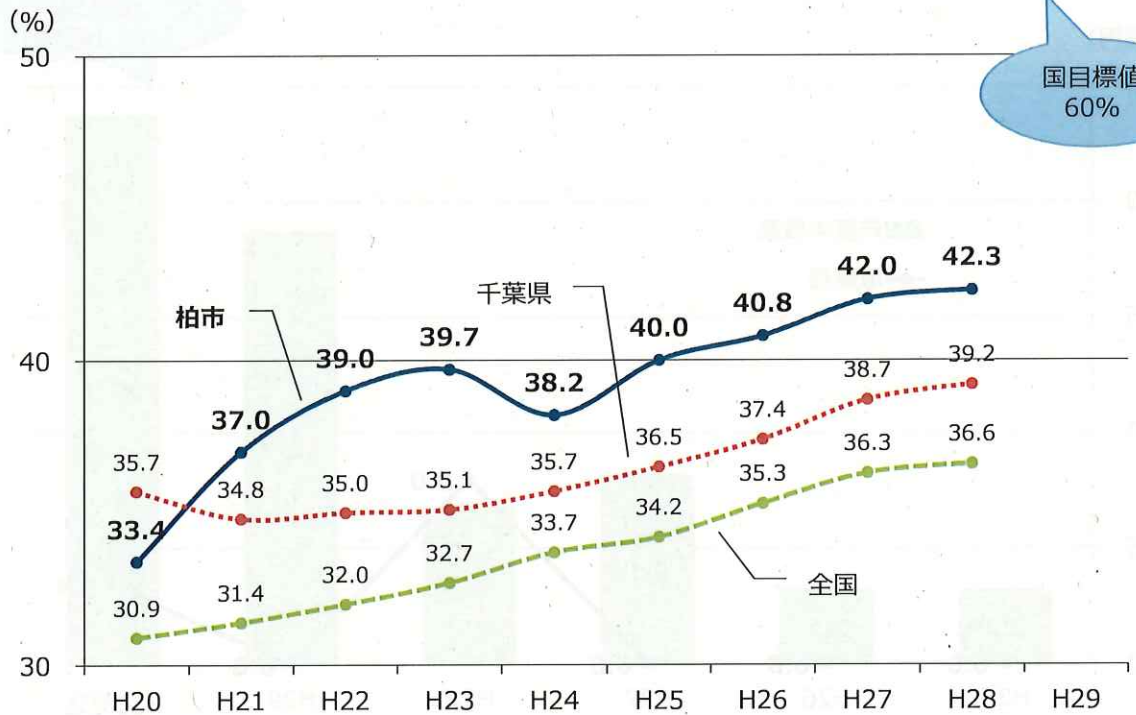
## 10 ジェネリック数量シェア



※ 年度末（3月審査）における数量ベースの値

18

# 11 特定健診受診率



※ 柏市のH29は41.9の見込み  
 (法定報告値は11月頃算定のため、今後変更になる可能性がある)